

2020年12月11日

各位

コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社

第2回日経「SDGs 経営調査」総合格付けで星3.5に認定

コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長:カリン・ドラガン)は、事業を通じて社会・経済・環境の課題解決に取り組み、企業価値向上につなげている企業を選定する「SDGs 経営調査」において、星3.5に認定されました。

「SDGs 経営調査」は2019年から日本経済新聞社が実施しているもので、「SDGs 戦略・経済価値」「社会価値」「環境価値」「ガバナンス」の計4つの分野に関する質問で構成されており、総合評価は各社の得点を偏差値化し、星5段階で評価します。当社は、熱中症予防施策の一つである「水分補給セミナー」に関する取り組みなどが含まれる、「社会価値」分野でS+の評価を受けました。

当社は今後も、地域に根ざした事業活動を展開しながら各課題の解決を図り、新たな共創価値を創出し続けてまいります。



日経「SDGs 経営」調査

https://www.nikkei-r.co.jp/service/survey/sdgs_survey/

以上